

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 23 日作成)

小委員会名	海洋建築デザイン小委員会		主 査 名：居駒知樹 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会		委員長名：横内憲久 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月～2010 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築意匠設計・計画の観点から既存および未完成海洋建築物を調査する。 ・ 2007 年度 固定式海洋建築物（海中展望塔など）の調査 ・ 2008 年度 浮遊式海洋建築物の調査 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：公募あり		
	主査：居駒知樹（日本大学），幹事：惠藤浩朗（日本大学） 委員：川西利昌（日本大学），増田光一（日本大学），西條修（日本大学） 畔柳昭雄（日本大学），櫻井慎一（日本大学），佐藤信治（日本大学） 泉裕喜（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング），浅沼貴之（JOGMEC）		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2009 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 都市再生を促す海の活用術 参加者数 43 名 研究協議会資料「都市再生を促す海の活用術～海に浮かぶ施設～」
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 委員会開催は少なかったが，個々の委員の情報収集状況は良好であった 2. 収集された情報について整理できていなかったことで達成度は不満足
委員会活動の問題点・課題	1. 個々の委員が多忙で開催調整が難しかったこと 2. その他，特になし

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。